



みとよ DE ホタルウォーク

避暑地を歩く 自然の恵み



「寄道する代」よりみちするよ(先生)と生徒の「歩(あゆむ)君」美歩(みほちゃん)が、「駅からウォーク」で歩いた(あゆむ)を毎日皆さんに紹介しています。

第14回目は、初めて夜に実施した **山里財田の天然ホタルサイト** ウォークイベント「手打うどんホタルウォーク」を紹介いたします。

今回は長距離を歩くことより、天然ホタルを見たり、各ポイントでのイベントを楽しむことを目的にしました。讃岐財田駅から轟公民館へ行き、食事を済ませた後、2力所のホタルポイントを巡り、駅まで帰る約5.6kmのコースです。今回は60人限定で出発しました。

集合時間
の午後6時30分には、まだ明るかったね。
受付では安全のため、蛍光リストバンドとタスキを配ったんだ。
駅からまっすぐ伸びた



駅からまっすぐ伸びた約350mの下り坂

約350mの下り坂(は、県内でもけっこう珍しいのよ。また、駅には樹齢700年以上のタブノキ(香川の保存木)があつて、お客さんをやさしく迎えて



タブノキ

くれましたね。早くホタルを見たい気持ちは分かるけど、まずは轟公民館で腹ごしらえをしました。
うどんの上にホタルがいてビックリ!!
これは、地元の若者が今日のために考え出してくれたホタルうどん(。)。のりでホタルを卵で光を作り、わかめの草に止まっているところを表現していたわね。



ホタルうどん

山菜おこわも財田らしくとってもおいしかったよ。
夕食後に地域の人たちとの交流もありました。お礼を言った後、北地区のホタルポイントに向かう頃には、外は薄暗くなり、スタッフは懐中電灯で参加者

夕食会場 轟公民館

地元有志による竹灯籠のライトアップ

駅からまっすぐ伸びた約350mの下り坂

JR讃岐財田駅

スタート ゴール

タブノキ

ここまで来る途中の財田川にもいたよね。
時間が経つにつれ、ホタルの数も少し増えてきた感じがしましたね。財田のホタル()は天然というところがいいんですよ。次は帰来川スポットに行きましたね。帰来川は800mほど、道と平行に流れているので、鑑賞には絶好の場所でした。
橋のところでは川一面に飛んでいたね。
ホタルの光は幻想的で本当にきれいな。

でした。参加者の皆さんは「こんなに多くのホタルを見たことはなかった」と言っていましたね。ここから讃岐財田駅までは徒歩で約5分の近さですが、夜なので人数もしっかり確認して出発しました。
ほら、うどんを食べた轟公民館が



使ったコースとなりました。ホタルイルミネーション、竹灯籠とやわらかい光のコラボレーションがいままで目にも残る夜となりました。ホタルを鑑賞するときには、地元の皆さんに迷惑をかけるまいよう、ルールを守って見るようお願いしますね。三豊市には財田以外にも自然を満喫できる場所がたくさんあります。今後も各地のポイントを紹介するので、皆さん、ぜひ一度歩いてみてください。



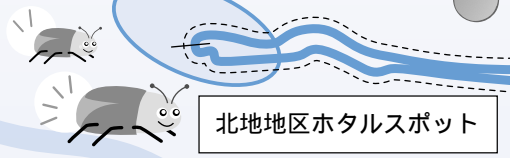
たくさんのホタルが飛び交っていました

イルミネーションできれいに飾られているわ。帰来橋を渡ったところで、すぐに青い光が目に見え込んで、とてもきれいだったわ。
公民館から駅まで続く道の両側には竹灯籠()でライトアップされていたね。ゆらゆら揺れてとてもきれいだったよ。



たけどうろう 竹灯籠

これは、財田の豊富な竹を利用した手作りの竹筒に使用済みの天ぷら油を利用して作られたエコろうそくをとしたものなんです。安全にはとても気を



北地区ホタルスポット

今月の駅からウォーク
讃岐鉄道 丸亀〜琴平間開業120周年記念「琴平駅発三豊大原山の裾野&麻地ウォーク」は18ページをご覧ください。

地元のポイント

西上光博さんからのメッセージ
財田は空気や水がおいしいところで、天然ホタルも各所で見る事ができます。また、おいしい野菜やくだもの豊富にあり、道の駅「たからだの里さいた」では産地直送の品物を格安で買うことができます。地元のくだもの等を使ったアイスも大人気!!
ぜひ、一度お立ち寄りください。

アクセス 今回のコース

行き
三豊各地からコミュニティバスで、JR讃岐財田駅までお越しください。
JR讃岐財田駅へは、財田観音寺線をご利用ください。
帰り
時間が遅いため、JR讃岐財田駅からコミュニティバスは発車していません。
JR讃岐財田駅からは、JR土讃線などを利用してお帰りください。

本文を参考に仲間や家族と一緒に思いのウォークを楽しんでください。
問い合わせ
商工観光課 62・1129